

ISBN978-4-88893-132-8

C3047 ¥500E

定価:500円(税抜)

 ブックレット

 ブックレット



レジオネラ症対策のてびき

中臣昌広・著

倉 文明・監修

一般財団法人 日本環境衛生センター

はじめに

「レジオネラ症」ということばをご存知でしょうか。感染する機会はどこにでもあり、また、お年寄りや乳幼児、病人など健康弱者と呼ばれる人にとって重篤な結果を招く恐れがある病気のひとつです。

そこで、効果的なレジオネラ症対策を分かりやすく、手にとってすぐ簡単に使いこなせるよう、工夫をしてみました。本書が目指すのは、読者の皆さんがレジオネラ症対策についてより深く理解していただけるようになることであり、そして、日々の衛生管理に役立てていただき、発生源対策を的確に行いレジオネラ症を未然に防止していただくことです。

たとえば、そう、皆さんが保健所の開催する衛生管理講習会に出席して、資料としてこのブックレットを渡されたものと思ってみてください。講師として、環境衛生監視員の私が皆さんの前に立っています。

「さあ、これから私といっしょに勉強していきましょう。レジオネラ症患者を出さないために、どんな衛生管理をすればいいのかをです。けっしてむずかしいことはありません。肩の力をぬいて、一つひとつ知識を身につけていきましょう」

本書の第1章ではレジオネラ症の知識について、第2章では衛生管理の方法について、そして第3章ではレジオネラ症発生や施設における菌検出などについての現場における具体的事例を掲載しました。興味があるところからページを聞いていただいてもかまいません。

また、巻末には、もっと詳しく知りたいときに役立つ参考図書、文献、ホームページなどを案内しています。

レジオネラ症患者を出さない。利用者の命を守るためです。そして次に、一生懸命に働く現場の人たちの笑顔をいつも見ていたい。私は、その思いをつよくもって、この本を書くことにしました。

施設等で働く人たちのために、すこしでもわかりやすく、現場ですぐに役立つものにしたいと思いました。この本を皆さんがハンドブックとして活用し、レジオネラ症を防ぐことができれば、私にとって何よりの幸せです。

また、保健所の環境衛生監視員にとっても、この本が手引書になると、思っています。その方面でもお役に立てばうれしく思います。

本書が、施設の衛生管理を通じて、レジオネラ症発生防止に役立つことを切に願っています。

中臣昌広

目 次

はじめに

第1章 レジオネラ症の知識・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

1. レジオネラ症とその知識
2. レジオネラ症感染源としての入浴施設
3. レジオネラ症の診断と治療の流れ
4. レジオネラ属菌の検査法
5. レジオネラ症と法整備
6. 意識をもつことが大切

第2章 衛生管理の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28

1. リスク管理を知っておこう
2. レジオネラ症発生対策3 原則
3. 施設の衛生管理
 - 3-1. 浴槽水・シャワー水の衛生管理
 - 3-2. シャワー、気泡発生装置、ジ、エツト噴射装置、打たせ湯等を設けている場合
 - 3-3. 循環ろ過装置を設けている場合
 - 3-4. 貯湯槽を設けている場合
4. その他の衛生管理
 - 4-1. 高濃度塩素の水でブ、ラッシング
 - 4-2. 配管洗浄
 - 4-3. 原水の井戸に対する水質検査
 - 4-4. 原水槽の清掃
5. 日常点検
 - 5-1. 管理計画の策定
 - 5-2. 作業内容の記録
6. もしレジオネラ属菌が検出されたら
7. もしレジオネラ症患者の発生が疑われたら

第3章 具体的事例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 46

<公衆浴場>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 53

1. 感染源はこうしてわかる
2. 薬湯の管理
3. オーバーフロー水の扱い
4. 肺炎患者の感染源を推測する
5. 使用開始時のシャワー水
6. 事故発生施設が生まれ変わる

<旅館・ホテル>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 74

7. 石の使用
8. ホテル大浴場の水位計
9. 旅館業施設の浴槽水から

<スポーツ施設>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85

10. スポーツ施設の浴室で	
11. プールのジャグジー水槽から菌が	
<介護保険施設>	92
12. 木製風呂の注意点	
13. 介護保険施設の事例	
<その他>	100
14. 免疫の低下がリスクを高める	
エビローグ	104
参考資料一覧	109